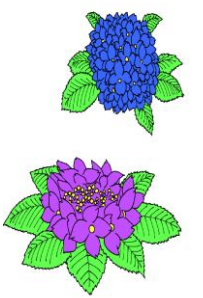


# さくら新聞

社会福祉法人  
清風会  
特別養護  
老人ホーム  
東かなまち桜園  
〒125-0041  
東京都葛飾区  
東金町  
2丁目13番10号

2022年  
6月1日  
第84号



## 五月の桜園



五月が過ぎ六月に入り暖かくなってきましたね。まだ寒暖差があり体調を崩しやすくなりますが、皆様体調管理に気を付けて下さいね。

今月もフラワーアレンジメントや、ユニット内で入居者様とおやつを作ったりと各ユニットで実施しました。皆様の素敵な笑顔がみれて職員も喜んでいました。

(平田)



## 主任の眼



久しぶりの寄稿となりました、介護主任山田です。この枠では、主に桜園が目指している『ユニットケア』と呼ばれる介助方法の説明であったり取り組みであったりというものを紹介していきます。

とはいうものの、未だ新型コロナウイルスの感染が猛威をふるっているのが現状です。特に東京都の罹患率は多く、対策を講じると変異株が出てくる有様で、ご入居者様・ご家族様には大変不自由な思いをさせてしまっています。申し訳ありません。今の状況を何とか安全に、安心して打開出来るよう、職員一同考えて参ります。

そんな中行われていたのが、オンライン面会にいらっしやったご家族様やこの新聞をご覧になったご家族様がご覧になったであろう、お正月の『おせち料理盛り付けコンテスト』でした。

この根底には『今までの暮らしを継続する』というユニットケアの考え方があります。

晴れの日は特別な料理を少し華やかな食器に盛り付け、皆でお祝いをする。その日常を再現する為に各ユニットがどう頑張っているのか。見て頂けたら幸いです。

(山田)

## スタッフ紹介



細谷由美子 介護職員

今回は2丁目2番地シヨールに勤務する、細谷 由美子介護職員を紹介いたします。お仕事やプライベートについてお聞きしました。

● **介護の仕事をしようと思っただけは？**

○何も資格がなかったのでヘルパー2級を受ける為に勉強し興味がありました。

※何事も一生懸命の細谷介護職員、勉強も熱心に頑張ったんだと思います。

● **仕事のモチベーションになっていることは？**

○家事から離れること。

※仕事も家事も一生懸命なのでしようね、離れることでリフレッシュが出来てモチベーションへと生活の流れがとても良いですね。

● **とっておきのリラックス方法は？**

○サウナで汗をかく。

※今ブームのサウナ、最近ではサウナの奥深さを感じる情報が沢山ありますよね〜一押しサウナに出会えましたか？

● **マイブームはありますか？**

ピアノを弾くことです。

※心・精神のリフレッシュに最適ですね、今度機会があったら披露お願いします。

● **好きな食べ物や飲み物を教えてください。**

○お米・お酒です。

※私もです！ 笑

※何事も一生懸命楽しむ、頑張る、笑顔いっぱい細谷介護職員、これからも素敵に頑張ってください。

(田尻・大山)

# 先月のご馳走



五月五日の【こどもの日】では、オムシチュー・ポテトサラダ・キウイフルーツ・ミネストローネスープをご提供しました。オムシチューは、コンソメライスを卵で包み、デミグラスソースをかけて一品。さつぱりとしたトマト味のミネストローネスープとの相性が良いと、皆様から「好評をいただきました。」(管理栄養士・福地)

# ケアマネ便利

六月になりました。今月が終わるともう一年の半分が過ぎることになるので季節の移り変わりの早さを感じます。

先月もそうでしたが今月からは特に入居者様の熱中症対策を心掛けていきたいと思えます。気温や湿度が高く、風が弱い、急に暑くなる環境では熱中症になりやすくなります。以下の点①早めの水分補給を心がける。②服装やエアコン等の環境設定に配慮する。③体調を整える。④感染対策が必要なおきのマスクを着用する。に注意して参ります。熱中症患者の半数は高齢者の方です。室内でも熱中症にかかりやすいので居室の温度管理を適切に行い、適宜水分の補給をするようにして予防して参ります。

(介護支援専門員・滝澤)

# ユニット紹介～五丁目一番地～

今回は五丁目一番地を紹介いたします。藤田リーダーに話を聞きました。

○入居者様に対して、特に心掛けている事はありますか？

コロナ禍で外出も出来ない環境の中でも楽しんでもらう事を心掛けています。毎月おやつレクリエーションをおこなっています。居酒屋レク、ケンタッキーレク、お好み焼きレク等、毎月の楽しみになっています。

○リーダーとして、ユニットをこんな風に変えていきたいという目標はありますか？

変えていきたいというか、とにかく、皆様が穏やかに過ごせるといいなあと日々思っています。

○最近ほほえましく思った入居者様のことなどありましたら、ご紹介ください。

おしゃべり好きの入居者様と職員とのやり取りがとても楽しく周囲をホッとさせてくれます。



趣向を凝らした毎月のおやつレクリエーションの様子、機会があればさくら新聞に掲載したいですね。お話ありがとうございました。

(斉藤)

# 機能訓練指導員より

五月十三日、各ユニットの食堂で、生花を使用したフラワーアレンジメントを行いました。

五月は母の日があつたということで、お花屋さんカーネーションを用意してくれました。

参加した方々それぞれが、思い思いに花を活け、居室や食堂に完成した作品を飾り、楽しんでいました。花をきっかけに、参加者同士や職員との会話もはずみ、穏やかな作業の時間となりました。

五月人形とカーネーションで、入居者様には季節感を感じて頂けたかと思えます。

(機能訓練指導員・伊藤)



# 相談員より

新年の挨拶をし、桜が咲いた〜！と喜び散歩に出かけ、あつという間に新緑がまぶしい季節となり、もうすぐ梅雨ですね。毎度のセリフですが、月日の流れの早いこと……。

前回、チューリップが我が庭で咲いたと書きましたが、思い付きでハーブを数種類植えたところ、雨後の筍ならぬ、『雨後のハーブ、もはや森』。草むしりも大変ですが、雑草にも季節があり今は専らドクダミに手を焼いています。ユニットではフラワーアレンジメントやレクリエーションを通して季節を楽しんで頂けるよう趣向を凝らしています。些細なことですが、その日の天気や暑さ、寒さを伝えたり、感じてもらえるよう配慮したり、共有することの積み重ねが大事だと感じています。なにせ、時間は本当にあつという間ですから。

# 編集後記

直接面会できなくなつてから、早2年あまり経ちました。入居者様と直接話がしたいというお気持ちは、当事者にしかわからないことでしょうか。さぞお辛い事だろうと思います。

現在実施しているオンライン面会では、直接ふれあうことは出来ませんが、オンライン面会後の入居者様のご様子は、私たち職員から見ても、普段より喜んでいらつしやるようにお見受けします。「私の事覚えてるかしら」と心配されているご家族の方もいるかもしれせん。私もかつて祖母と直接面会した時ですら、どなた？と言つた感じのことがあります。でも貴重な機会を得て会えて良かったと思つています。

昔の楽しかったことなどは覚えていてくれるかもしれませんが。よろしければ一度、オンライン面会をお試しいただければと思います。もちろん全力でサポートさせていただきます。(田尻)

